

## 団体名：みんな de 食堂運営委員会

活動地域：横浜市

助成額：79,759 円

### 【当初の目的に対しての結果】

当初の目的でした、①子どもたちが地域で見守られながら生活している事を親子で実感してもらいたい。②孤食や貧困の世帯の方でも、気軽にこれるようなカフェの運営。コロナ禍の中、運営するのが結果的には難しかったです。今まで利用されていた方との、「縁」を途切れさせないために、「無料配布会」を開催してきました。配布する時間帯が、カフェとの時間帯と違っていたため、新しく利用する方が沢山参加してくれました。

### 【組合員へのメッセージ】

いつも本当にご協力いただきありがとうございます。現在は、無料配布会を開催していますので、子どもたちに生協の小袋のお菓子を選んで、提供しています。また、フルーツの季節においては、傷みの少ない、みかんなどを一緒に配布しています。2023年度は、1回でも、以前のような配食方式ができるように、少しずつですが、準備を進めていますので、嬉しいご報告ができればと思っています。

### 【感想・意見・要望など】

コロナ禍の中、開催方法やこども食堂や地域食堂の在り方に注目が集まっています。以前のように、が、一番運営側にとっては難しい選択となっています。少しでも、利用される方が、「ほっと」できるような運営を心がけています。東都生協さんの支援があるからこそ、安心して、開催することができています。事務局の皆様やセンターの皆様に、本当に感謝申し上げます。「ありがとうございます」

